

様式 1（介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書）

平成 27 年 8 月 14 日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（申請者）

〒105-0004

住所：東京都港区新橋 1 丁目 7-2 成瀬ビル 3 階

事業者名：フューブライト・コミュニケーションズ株式会社

担当者所属：営業部

担当者名：吉村英樹

電話番号：03-6869-2500

電子メールアドレス：yoshimura@fubright.co.jp

介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して申請します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査計画書（別紙）

2. 会社概要（別紙）

（本書類の取り扱い等について）

- ご提出いただく「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングのために公開いたします。公開可能な範囲において、できる限り記載してください。
- 「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングに際して、インターネット等を通じて登録協力施設等へ情報提供します。
- 依頼する案件について、モニター調査に協力いただける介護施設又は団体等が現れない場合には、実施できない場合もあることを予めご承知置きください。

(別紙)

平成27年8月13日

介護ロボット等モニター調査計画書

1. 申請者の概要

事業者名	フューブライト・コミュニケーションズ株式会社	
担当者名	吉村英樹	
担当者連絡先	住所	〒105-0004 東京都港区新橋1丁目7-2 成瀬ビル3階
	電話	03-6869-2500
	電子メールアドレス	yoshimura@fubright.co.jp
主たる業務	ロボットアプリ企画・開発、医療情報システム開発・保守、見守りシステム企画など	
主要な製品	ソフトバンク「Pepper(ペッパー)」、医療ソーシャルワーカー向け業務管理システム「MANBO」、センサーによる見守り支援システム「いまイルモ」など	
希望する施設等の種類・職種等	デイサービス、グループホーム、特別養護老人ホーム	
希望するエリア	東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県	
その他		

2. 申請機器の概要

機器の名称(仮称)	ソフトバンク「Pepper(ペッパー)」を活用した高齢者レクリエーションと声掛け・会話のアプリケーション
機器の概要 (写真添付)	1. 主な対象者: 要支援1から要介護3ぐらいまでの介護度が軽度から中度の利用者 2. 目的: ペッパーは、コミュニケーション型のヒューマノイドロボットで、言葉を話したり聞いたり、身振り手振りしながらコミュニケーションを取ることができる。レクリエーションの時間を楽しく過ごしてもらい、身体や脳を使うことで体力維持や認知維持に努める効果や声掛け・会話により利用者様にペッパーを知ってみてもらい、コミュニケー

ションの活性化の効果、そして介護者については、ペッパ―を通じて介護の負担軽減やコミュニケーション活性化の効果を目指す。

3. 写真：



4. 使用方法

4-1：高齢者レクリエーションのアプリケーション

レクリエーションの時間に、ペッパ―が「高齢者レクササイズ」を進行役と指導者の一部兼ねて実施する。利用者には、介護者が周りに数名サポート支援としてつく体制をとる。利用者のレベルに応じて巧緻性・認知能力・筋力・リズム感などを養い、ペッパ―が会話や音、そして多彩な動きで楽しませる。利用者様はいきいき元気になる。

(プログラム)

ウォーミングアップメニューで巧緻性や認知能力を使い、メインメニューで歌や音楽に合わせて体を動かしたり想像力も使う。最後にクールダウンで呼吸を整える約30分のメニューになっている。

- ・ ウォーミングアップ：指折り、片手グーパー、抜き足・差し足など
- ・ メイン：歌・音楽や想像力を使ったレクササイズ
- ・ クールダウン：深呼吸など

※ 「高齢者レクササイズ」は、余暇問題研究所の山崎律子先生が開発されたメニューであり、レクササイズとは「レクリエーション」と「エクササイズ」を融合させたプログラムである。

	4-2：声掛け・会話のアプリケーション デイサービスなど送迎の挨拶、食事やイベントの時間案内、そして利用者との簡単な会話などを、時間帯によってペッパーを固定した場所に設置して、利用者へ声掛けや会話をする。
現在の開発状況と課題	機器に関するリスクアセスメント（安全性の評価と確保対策） 人や障害物を多種のセンサーで検知し、衝突の危険性を減少するように動きを制御する機能（衝突防止機能）やペッパーの腰関節部にブレーキ機構を付加。 また、誰かに押されても倒れないように自分でバランスを保とうとする機能（オートバランス機能）などを搭載。 （搭載センサー） 頭：マイク×4、RGB カメラ×2、3D センサー×1、タッチセンサー×3 胸：ジャイロセンサー×1 手：タッチセンサー×2 脚：ソナーセンサー×2、レーザーセンサー×6、バンパーセンサー×3、ジャイロセンサー×1、赤外線センサー×2 現在の開発に関する課題 介護現場での実証実験のデータが少ない。

3. モニター調査の内容（お願いしたい内容をできるだけ具体的に記載してください。）

◆ 協力介護施設との打合せ： ➤ 事前打合せ 2回予定（挨拶、モニター内容・ペッパーデモ説明、実施介護現場の確認、スケジュール調整、実施にあたり注意事項などの確認） ➤ 事後打合せ 1回予定（モニター調査振り返り、データー収集報告など） ◆ モニター調査について： 1 協力介護施設 2週間ごと計4回実施予定 ◆ モニター調査スケジュール： 10月以降で、弊社と協力介護施設のスケジュールを調整して実施予定 ◆ モニター目的： ➤ レクリエーションの時間の楽しむ効果 ➤ レクリエーションによる体力維持や認知維持の効果 ➤ 声掛け・会話によるコミュニケーションの活性化の効果 ➤ 介護者の負担軽減やコミュニケーション活性化の効果
--

◆ モニター評価方法：

- 専門者と調査補助員が、ペッパーによるレクリエーションと声掛け・会話のモニター調査に立会い、利用者の表情や介護職員の対応などを観察する。
- 介護職員への聞き取り

◆ 専門家と調査補助員の観察について：

- 利用者の表情確認（笑顔チェック、理解できてない、参加してない様子など）
- 介護職員の観察（ペッパーを介したコミュニケーションの様子など）
- 実際の介護現場で活用したペッパーのレクリエーションのについて

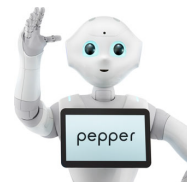
◆ 介護職員への聞き取りしたい内容：

- 通常のレクリエーションとペッパー活用のレクリエーションの違い
- 通常のレクリエーションの場合と利用者の違い
- 利用者がレクリエーションの内容は理解できたか？楽しんでもらえたか？
わかりにくい面など
- レクリエーションでのペッパーの立ち位置、利用者との距離や席の並べ方など
- 体力維持や認知機能の維持になるか？
- ペッパーの声の大きさや話すスピードについて
- ペッパーの声掛けや会話の内容について
- ペッパーのレクリエーションやペッパーに飽きないか？
- ペッパーの準備や操作性について
- 改善した内容について（2回目以降）
- 気づいた課題について
- 業務軽減につながるか？
- 介護現場での利用の継続性について

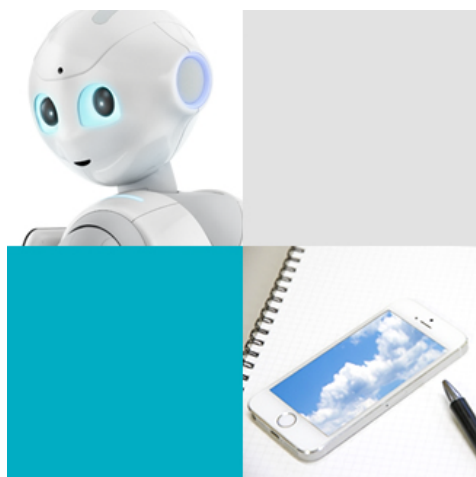
◆ 専門家情報

- 山崎 律子
- 株式会社余暇問題研究所 代表取締役
- 1979年東海大学大学院体育学研究科修士課程修了（レクリエーション専攻）。大学院生時代から航空会社客室乗務員に対しての健康・体力づくり指導、企業・労組のレクリエーション指導、青少年の野外活動の指導などに携わる。1984年現研究所を設立。以来、大学、専門学校の非常勤講師、専門学会などの常任理事、“レクリエーション・セミナー”の主催事業のほか、地方自治体・民間団体主催の高齢者レクリエーション活動支援法の講演・研修会依頼に東奔西走するレク分野の第一人者。「りつこ式高齢者レクササイズ（メディカ出版）」「認知症の人のレクリエーション（中央法規出版）」など編著書多数あり。

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。



少子高齢化時代をテクノロジーで支える



Future
×
Bright

未来を明るくしよう！



フューブライト・コミュニケーションズは、ICT、IoT、ロボット技術などを活用し、少子高齢化をテクノロジーで支えるベンチャー企業です。

事業内容

- ・医療・介護・保育関連システムの開発、運用、保守
- ・高齢者見守りシステム企画開発
- ・Pepper ロボットアプリ企画、開発、販売 / イベントでの貸し出し
- ・ソフトウェア販売
- ・コンサルティング



<https://www.facebook.com/fubright>

いいね！で最新情報をGET！

フューブライト・コミュニケーションズ株式会社

TEL：03-6869-2500 FAX：03-6869-2501

E-Mail：info@fubright.co.jp

WEB：http://www.fubright.co.jp

住所：東京都港区新橋1丁目7-2 成瀬ビル3F